

## ●ヘリテージマネージャーとは？

県内の各地にのこる文化財を継承し、地域づくりに活用するため、価値のほりおこしや効果的な活用手法について学び・実践する人材です。兵庫県が全国に先駆けて平成13年度より人材養成を始めました。

文化財の各分野の養成講習会を修了した方々が、県内各地で歴史や文化を活かしたまちづくりやひとづくりに活躍しています。

## ●ヘリテージマネージャーの活動は？

現在兵庫県内では、500人を超えるヘリテージマネージャーが活動しています。建造物、天然記念物（樹木）、名勝（庭園）の各分野では、修了生が組織を立ち上げ、地域住民や行政と連携した活動を展開しています。

今回は無形民俗文化財(地域で守られ続けられている「祭り」や「行事」など)を対象に、保護の方法や効果的な活用の方法などを学びます。

## ●無形民俗文化財とは？

正月・盆など一年の節目に行われる伝統的なお祭りや行事、生活とともに育まれた技術などを対象とする文化財です。

地域の暮らしとともに育まれてきた祭りや行事は、「地域の文化」をあらわす遺産として重要です。一方で、地域社会が様々な課題に直面する現在、次代に受け継ぐことが、難しくなっています。

## ●この講習会のねらいは？

地域が守り伝えてきた祭りや行事を継承するには、担い手や住民と同じ目線から、有効な活用の方法や継承への助言をできる人材が必要です。

地域の現状を認識し、活性化に向けた取り組みに携わる方々(地域おこし協力隊、集落支援員など)や文化財の保護に携わる方々を対象に、「地域の祭り・行事」の価値を保存・活用につなぐ「無形民俗文化財ヘリテージマネージャー」としての活動に資する講習を行います。

## ●兵庫県の祭りや行事の特徴は？

平成29年から3年間、県内の調査の結果、兵庫県内に3,500件を超える祭り・行事が行われていることが明らかとなりました。これらは様々な地域との交流や風土に根ざした営みによって育まれた個性豊かなものも多く、学術的に重要な祭りや興味深い行事などが多く残されています。

■講義の詳細は、別紙「受講者募集のご案内」(HPに掲載)をご覧ください。また受講を希望される方は、申込書に必要事項を記入のうえ、兵庫県教育委員会文化財課までお送りください。締切りは7月16日です。募集が多い場合は抽選となりますので、ご了承ください。

【兵庫県教育委員会文化財課 HP】

<https://www.hyogo-c.ed.jp/~shabun-bo/gyouseisituhp/top/top.htm>



QRコード